

青くすみわたった空に、さわやかな風が、さあっと吹き抜けていきました。



よしおは、幼稚園の親子競技の集場所に、きみちゃんの手を握りしめて立っていました。いくら体が大きくなったとはいえ、まだ小学生のよしおは、大きなお父さんたちの間では目立たないはずなのです。でも、一人だけ、体操服姿のよしおは、応援用のテントの中からでも、すぐに見つけることができました。

「小学生のお父さんも出場するみたいですよ。小学生のお父さん、がんばってください。」

と、アナウンスが流れました。それと同時に、クラスの友達たちのとても大きな声援も聞こえてきました。